第46749号 （日刊）

愛媛新聞

発行所 松山市大手町1丁目12ノ1 郵便番号790-8511
愛媛新聞社
電話089(935)2111受付案内台
HP http://www.ehime-np.co.jp/
© 愛媛新聞社 2013

園児水死 9人書類送検

業過致死傷容疑 幼稚園元理事長ら

西条署

2012年7月、西条市中奥の増水した加茂川で、西条聖マリア幼稚園（同市大町）のお泊まり保育中に吉川慎之介ちゃん(5)が流され死亡し、園児2人がけがをした事故で、西条署は2日、業務上過失致死傷の疑いで、園を運営する学校法人ロザリオ学園（松山市）のレチョン・ハビエル・ヘルナンデス元理事長(67)＝松山市衣山5丁目＝と西条市丹原町丹原、近藤恵津子元園長(72)のほか引率教諭7人の計9人を松山地検に書類送検した。

送検容疑は、河川などでの園外保育で、園児の水難事故を防止する業務上の注意を怠り、12年7月20日午後3時40分ごろ、慎之介ちゃんを川で水死させ、別の園児2人の頭や腕に約1週間のけがを負わせた疑い。

同署によると、ヘルナンデス元理事長と近藤元園長は、事前の調査や救命具の準備、当日の園児の行動管理などの教諭への指導を怠り、教諭7人は天候や当日の河川の変化を確認せず、増水時に避難方法を誤った。ヘルナンデス元理事長は「現場の確認など詰めた指導をするべきだった」と話している。

遺族は「園の無責任な体制の中、子どもが危険にさらされた。命を預かる責任の重さをいま一度認識してほしい」とコメント。

学園は「重く受け止め、あらためて慎之介ちゃんの冥福を祈りたい。遺族と傷を負った園児、保護者に心からおわびする。園外活動、園内設備の総合点検などで再発防止に全力を注ぐ」とした。

遺族と元園児、保護者の計11人は7月、書類送検された9人と学園に損害賠償を求め、松山地裁西条支部に提訴している。